

守谷市議会だより

発行／守谷市議会 茨城県守谷市大柏950-1
編集／守谷市議会事務局
TEL (0297) 45-1111(内線532) FAX (0297) 45-6528

URL <http://www.city.moriya.ibaraki.jp>
守谷市役所ホームページ内 守谷市議会
メール gikai@city.moriya.ibaraki.jp



第1回 地域安全・暴力追放市民大会
(平成19年12月23日 中央公民館ホール)

主 な 内 容

- | | | | |
|-------------|--------|----------------------|---------|
| ・第4回定例会の概要 | 2ページ | ・一般質問 | 8～14ページ |
| ・審議結果一覧 | 3ページ | ・議員提案、意見書提出、議長日誌 | 15ページ |
| ・各常任委員会審査状況 | 4～7ページ | ・小学生議会傍聴、平成20年第1回定例会 | 16ページ |

平成19年 第4回定例会の概要

市公共施設3施設の指定管理者の指定を可決！
議員提案により、常任委員会の構成の見直し、議員の日当を廃止！

第4回定例会を終えて
市議会議員 又未成人

第4回定例会の概要

第4回定例会は、12月5

日

日から13日までの9日間の

議案23件、請願1件、陳情

日程で開催され、初日には

6件、議員提案による議案

議案上程、議案の提案理由

3件、合計33件の審議を行

及び重点事項の説明、議案

いました。また、14名の議

に対する質疑、委員会付託

員が通告による一般質問を

が行われた。6日、7日に

行い、市政に関する活発な

は、午前と午後に分け各常

質問がなされました。

任委員会が開催され、10日

平成19年最後の定例会で

11日、12日には市政に関す

あると同時に、平成16年3

る一般質問が行われた。最

月からの任期最後の定例会

終日の13日には、各常任委

となりました。4年間を振

員長の報告の後、討論・採

り返りますと地方分権によ

決が行われ、その後、議員

ますます増大してまいりま

提出議案などの審議が行わ

した。また、平成の大合併

れた。

により近隣の市町村構成に

主な議案の内容

も大きな変化がありました。

○議案第81号 教育委員会

守谷市におきましても、念

委員の任命について

願でありましたつくばエク

賛成多数

スプレスの開業に伴い、新

渡邊好子氏の退職に伴い、

たなまちづくりが進行して

後任として水沼義陽氏を任

いるところです。

命するにあたり、議会の同

市民の皆様には、これま

意を求めるものである。

でのご支援とご協力に対し

○議案第82号 ポイ捨て等

まして、深く御礼を申し上

防止に関する条例の制定

げます。

全員賛成

環境美化推進と歩行者等

の安全、清潔で快適な生活

環境を保持することを目的

とする条例の制定である。

○議案第83号 都市計画法

第33条第4項の規定による

最低敷地面積に関する条例

の制定

市街化調整区域における

建築物の最低敷地面積を3

00㎡と定める条例である。

○議案第84号 国民健康保

険税条例の一部を改正する

条例

被保険者全員が65歳以上

75歳未満の世帯の世帯主で、

年額18万円以上の老齢基礎

年金等の受給者を対象とし、

年金から直接国保税を徴収

する特別徴収を実施するた

めの改正である。

○議案第85号 平成19年度

一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出それぞれ2億2

53万4000円の増額と

債務負担行為の追加である。

○議案第92号 指定管理者

の指定について

障害者福祉センターひこ

うせんの指定管理者に社会

福祉法人日本キングス・ガ

ーデンを指定するものであ

る。

○議案第93号 指定管理者

の指定について

南守谷児童センターの指

定管理者に株式会社こども

の森を指定するものである。

○議案第94号 指定管理者

の指定について

市民交流プラザの指定管

理者にアクティオ株式会社

を指定するものである。

○議員提出議案第8号 議

会委員会条例の一部を改正

する条例

常任委員会の数とその委

員数の変更である。

○議員提出議案第9号 特

別職の職員の給与並びに旅

費及び費用弁償に関する条

例の一部を改正する条例

議員が本会議・委員会に

出席した際に支払われる日

当15000円の廃止である。

○議員提出議案第10号 道

路整備の推進と財源の確保

に関する意見書

賛成多数

※議員提出議案の詳細につ

いては、15ページに掲載。

○議案第95号 職員の給与

に関する条例の一部を改正

する条例

人事院による国家公務員

の給与是正等に関する勧告

が行われたことにより、若

年層の市職員の給料月額、

子の扶養手当、勤勉手当を

引き上げる改正である。

○議案第96号から議案第102

号の各会計補正予算は、給

与決定に伴う人件費の増額

である。

○議案第103号 環境審議会

条例等の一部を改正する条

例

議会議事委員会条例の改正に

より常任委員会の数が増え

になったことに伴う、環境

審議会・都市計画審議会・

上下水道事業審議会の議会

議員選出の委員数の改正で

ある。

第4回定例会審議結果一覧

議 案

議案番号	件 名	議決結果
第81号	守谷市教育委員会委員の任命について	同 意
第82号	守谷市ポイ捨て等防止に関する条例の制定	原案可決
第83号	守谷市都市計画法第33条第4項の規定による最低敷地面積に関する条例の制定	原案可決
第84号	守谷市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決
第85号	平成19年度守谷市一般会計補正予算（第3号）	原案可決
第86号	平成19年度守谷市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決
第87号	平成19年度守谷市老人保健特別会計補正予算（第3号）	原案可決
第88号	平成19年度守谷市介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決
第89号	平成19年度守谷市守谷駅周辺一体型土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
第90号	平成19年度守谷市水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決
第91号	平成19年度守谷市公共下水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決
第92号	指定管理者の指定について	原案可決
第93号	指定管理者の指定について	原案可決
第94号	指定管理者の指定について	原案可決
第95号	守谷市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
第96号	平成19年度守谷市一般会計補正予算（第4号）	原案可決
第97号	平成19年度守谷市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
第98号	平成19年度守谷市老人保健特別会計補正予算（第4号）	原案可決
第99号	平成19年度守谷市介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
第100号	平成19年度守谷市守谷駅周辺一体型土地区画整理事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
第101号	平成19年度守谷市水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決
第102号	平成19年度守谷市公共下水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決
第103号	守谷市環境審議会条例等の一部を改正する条例	原案可決

請 願・陳 情

受理番号	件 名	議決結果
第11号	高齢者の負担増と差別医療を強いる2008年4月実施の後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める請願	不 採 択
第12号	専用グラウンドゴルフ場設置に関する陳情	採 択
第13号	守谷市における建築物の高さ制限の導入に関する陳情	採 択
第14号	守谷市における中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整に関する陳情	採 択
第15号	ひがし野二丁目1番地に建設中の超高層マンションに関する陳情	採 択
第16号	守谷市議会議員定数を16名とするよう条例変更を求める陳情	不 採 択
第17号	守谷の図書館サービスの維持・向上に関する陳情	採 択

議員提出議案

議案番号	件 名	議決結果
第8号	守谷市議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決
第9号	守谷市特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
第10号	道路整備の推進と財源の確保に関する意見書	原案可決

総務常任委員会

平成19年度一般会計補正予算と陳情1件を審査

議案の審査結果と 主な内容

○議案第85号 平成19年度
一般会計補正予算(第3号)

全員賛成

議会事務局所管

会議録作成業務を年度当初から進めるための債務負担行為の設定と議員の海外行財政視察を取りやめたことによる減額補正である。

総務課所管

歳出は、ガソリン単価上昇に伴う公用車燃料費の増額、コピー機及びカラー印刷機のカウント使用料の増額、大野小学校のフェンスに防災倉庫への出入口を設置、避難所を学びの里体育館から守谷高校体育館に変更したことに伴い、避難所標識を移設するための増額補正である。

企画課所管

歳出は、市民会館建設基金の利子の積立金の補正である。

問 基金の残高と今後の基金の活用はどうするのか。

答 平成18年度末残高が約

9億6300万円で、市民会館の建設は、利用稼働率が見込めず、膨大な維持管理経費がかかることを考えると難しい。

財政課所管

建物清掃業務委託、庁舎夜間警備業務委託、自動ドア等保守点検業務委託について3年契約とするため、また、庁舎外電話設備保守点検業務委託、市バス運行業務委託について年度当初から業務を執行するための債務負担行為の設定である。

歳入の主なものは、年度内に満期となる財政調整基金利子の増額と土地開発基金利子の減額、一般会計の補正で生じた財源不足額を補てんするための財政調整繰入金の増額補正である。

歳出の主なものは、学校施設の耐震対策や経年劣化等による改修工事に伴う設計協議・設計積算・施工管理と競争入札参加資格登録作成業務等に伴う時間外勤務手当の増額、財政調整基金において生じた利子の積

み立てによる増額補正である。

税務課所管

歳入は、当初見込みより納税義務者数及び1人当たりの所得割額が増加したことに伴う、個人市民税所得割の増額補正である。

歳出は、税法改正に伴う複合鉄道軌道用課税事務と納税告知見直しによる時間外勤務手当の増額、税源移譲に伴い所得税から住宅ローン控除が引ききれなかった場合に、住民税から控除するための特別控除額申告用紙を新たに作成するための増額補正である。

問 納税義務者数1人当たりの所得割額はどのくらい伸びたのか。

答 納税義務者が636人で、1人当たりの所得割額が1514円である。

収納推進室所管

歳出は、税制改正により分割納付者が増えたことによる再発行納付書印刷費と督促状及び催告状発送郵送料の増額補正である。

陳情の審査

○陳情受理番号16 守谷市
議会議員定数を16名とする
よう条例変更を求める陳情

賛成なし

参考人として陳情者の出席を求めたところ、歳出の削減、現在、欠員となつて18人で滞りなく議会運営がなされていること、市民のまちづくりへの参画が活発化し、効果があがつていることなどから、議員の定数削減を求めるものであるとの説明があつた。

意見 当市は法定定数30人のところ条例により20人とし、既に定数を10人減員して議会を運営している。

意見 議会とは市民全体の幸福を求めるための機関であり一部の利益代表ではないことから、市民活動の活性化を議員定数削減に結びつけることには無理がある。

意見 陳情の趣旨の根本にあるものは、議会に対する不信感であり、議会活動が市民に伝わっていないこと

に起因している部分が多分にある。議員の責務を明確にする等、市民の理解を深めていく必要がある。

意見 議員の定数に関しては、議会が新たに設置された議会活性化研究会において多方面から検討がなされ人口増等を考えても現状の20人が妥当であるという結論がでていいる。

地方自治法抜粋

〔市町村議会の議員の定数〕
第91条 市町村議会の議員の定数は、条例で定める。

② 市町村の議会の議員の定数は、次の各号に掲げる市町村の区分に応じ、当該各号に定める数を超えない範囲内で定めなければならない。

- 一 人口二千未満の町村 12人
- 二 人口二千以上五千未満の町村 14人
- 三 人口五千以上一万未満の町村 18人
- 四 人口一万以上二万未満の町村 22人
- 五 人口二万以上五万未満の市及び人口二万以上の町村 26人
- 六 人口五万以上十万未満の市 30人
- 七 人口十万以上二十万未満の市 34人
- 八 人口二十万以上三十万未満の市 38人
- 九 人口三十万以上五十万未満の市 46人
- 十 人口五十万以上九十万未満の市 56人

生活経済常任委員会

ポイ捨て等防止に関する条例の制定を全員賛成で可決

議案の審査結果と 主な内容

○議案第82号 ポイ捨て等
防止に関する条例の制定

全員賛成

これまで、環境美化の日や河川クリーン作戦、ボランティアによる清掃活動を市民との協働により実施してきたが、道路・公園等へのタバコの吸殻・空き缶・犬のふんなどの放置が後を絶たない。特に守谷駅周辺にポイ捨てが多く、大変苦慮している。そこで、これまでのようにモラルやマナーといった個人の良心に委ねるだけではなく、市・市民・事業者等の責務を明らかにするとともに、「禁止強化区域」を指定する規定を設け、市内の環境美化の推進と歩行者の安全確保を図り、清潔で快適な生活環境を保持することを目的として制定するものである。

問 指定喫煙所を設ける予定はあるのか。

答 強化区域の中に4～5箇所設置する予定である。

問 違反者に対する過料に関して、市民の意見はどのようなになっているか。

答 喫煙者を含めた市民アンケートの結果では、過料をとるべきであるとの答えが多数であった。

問 過料金の納入方法はどのようにするのか。

答 原則現金で徴収する。

意見 徴収金の取扱いには、十分注意をすること。

意見 条例の周知を十分に行うこと。

○議案第85号 平成19年度一般会計補正予算(第3号)

全員賛成

くらしの支援課所管

歳入において、国際交流基金及び青少年海外派遣基金の利子の増額である。

歳出において、来年4月、御所ヶ丘五丁目の市民交流プラザに移転予定の「市民活動支援センター」の備品

購入費及び消耗品費と公園照明灯・街路灯の修繕料及び電気料金の増額である。

問 市民活動支援センターの主な備品は何か。

答 会議室のテーブル、イス、閲覧用のパソコン、印刷室の丁合機などである。

意見 市民の意見を取り入れ、使いやすいものを購入すること。

問 防犯灯などの経費は、補正のないように、新年度の予算編成をしているのか。

答 補正のないよう予算要求をしているが、電気料金の値上げ等があれば補正をしなければならぬ。

総合窓口課所管

仲町行政サービスセンターの電子レジスターを、新たに購入するための増額である。

生活環境課所管

歳出において、ポイ捨て等防止に関する条例の制定に伴い、市民への周知のための啓発用品の作成や指導員の制服等を購入する費用の増額である。

問 指導員は何人か。

答 指導員は4人であり、2人1組で交代制により指導を行うことを想定している。

経済課所管

歳入の主なものは、区画外利用分の農園使用料と昭和62年度農林業地域改善対策事業により、守谷機械利用組合が取得したライスセンターの財産処分に伴う補助金返還金の増額である。

センターの処分は、農業従事者の減少により施設利用者がなくなつたことや、地権者の用地売却により事業継続が困難になつたことから、国の承認を受けたものである。

歳出の主なものは、農林業地域改善対策事業補助金の国及び県への返還金、立

沢地区農園を拡大するための経費、瓜代地区の農園にトイレ・あづまの整備と外構工事を実施するための工事費、菅生沼地区かんがい排水事業の追加変更に伴う負担金をそれぞれ増額するものである。

問 瓜代地区農園のトイレの排水方法は。

答 公共下水道を利用する。瓜代地区農園の区画数

はどのくらいか。

答 当初は380区画だったが、現在328区画で計画している。

○議案第90号 平成19年度水道事業会計補正予算(第2号)

全員賛成

平成20年度以降の事業運営に必要な契約を締結するため、守谷浄水場運転管理と水質検査の業務委託の債務負担行為を設定するものである。

○議案第91号 平成19年度公共下水道事業会計補正予算(第2号)

全員賛成

平成20年度以降の事業運営に必要な契約を締結するため、西板戸井地区農業集落排水事業の処理場を含む守谷浄化センターの運転管理と廃棄物処分、水質検査の業務委託の債務負担行為を設定するものである。

問 水質検査業務の契約方法と、検査業者を教えてほしい。

答 入札により契約し、最近の10年間は同じ業者が検査を実施している。

文教福祉常任委員会

国保税条例の改正、指定管理者の指定、請願審査のため2日間にわたり委員会を開催
指定管理施設「川口市立戸塚児童センター」「千葉市子ども交流館」を視察

議案の審査結果と 主な内容

○議案第84号 国民健康保

険税条例の一部を改正する
条例 全員賛成

法令の改正により、被保険者全員が65歳以上75歳未満の世帯主で、年18万円以上の年金受給者を対象に年金からの国保税の直接徴収を実施するものである。

問 介護保険料と国保税の天引きにより、受け取る年金がなくなるのではないのか。

答 徴収額が年金受給額の半分を超える場合、介護保険料を優先し、国保税は納付書による普通徴収となる。

○議案第85号 平成19年度一般会計補正予算(第3号) 全員賛成

社会福祉課所管

歳入は、国・県からの補助金等の納入による増額である。歳出は、生活保護事務費等の増額、障害者自立支援給付事業の減額である。

児童福祉課所管

歳入は、国・県からの補助金等の補正である。歳出

は、市民交流プラザ建設事業等の増額、管外保育委託事業等の減額である。

問 管外保育が難しくなったのはなぜか。

答 TXの開通により、沿線自治体の人口が増加した。障害者福祉センター所管

指定管理者制度の導入に伴う、債務負担行為の設定である。歳出は、障害児親子通園指導事業等の増額である。

問 通園者はどのくらいか。

答 約80名である。

保健センター所管 歳出において、妊婦・乳幼児事業等の増額である。

国保年金課所管

歳入において、国・県支出金の負担金の増額である。

介護福祉課所管

歳入歳出ともに、軽度生活援助事業の補正である。

学校教育課所管

中学生用ヘルメット購入のための債務負担行為の設定である。歳出は、中学校施設維持補修事業等の増額である。

生涯学習課所管

歳出において、児童クラブ運営事業の減額、もりや学びの里施設維持管理経費等の増額である。

中央図書館所管

歳入は、図書資料売払代の増額である。歳出は、図書館等施設維持管理費等の増額である。

給食センター所管

給食配送業務を複数年で契約するための債務負担行為の設定である。

○議案第86号 平成19年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 全員賛成

歳入は、国庫支出金の療養給付費等負担金の減額、療養給付費交付金等の増額である。歳出は、保険給付費等の増額である。

○議案第87号 平成19年度老人保健特別会計補正予算(第3号) 全員賛成

事務量増加による時間外勤務手当の増額である。

○議案第88号 平成19年度介護保険特別会計補正予算(第2号) 全員賛成

地域包括支援センター運営費の補正である。

○議案第92号 指定管理者の指定について 全員賛成

障害者福祉センターひこ

うせんの指定管理者を社会福祉法人日本キングス・ガーデンとし、指定期間を5年間とするものである。

意見 指定管理者導入にあたり、保護者会とセンター

との話し合いの内容を精査する必要がある。

※2日目の委員会で、話し

合いの経過説明があった。

問 指定管理者の運営に関するチェック機能は。

答 詳細は協定書で定め、第三者機関による評価や担当課でチェックを行う。

意見 利用者が不利益とならない運営と、現在勤務し

ている臨時職員等が残れるよう努力すること。

○議案第93号 指定管理者の指定について 全員賛成

平成20年4月開館予定の南守谷児童センターの指定

管理者を株式会社こどもの森とし、指定期間を3年間とするものである。

※川口市立戸塚児童センターの運営状況を視察。

○議案第94号 指定管理者の指定について 全員賛成

平成20年4月開館予定の市民交流プラザの指定管理者をアクティオ株式会社とし、指定期間を3年間とするものである。

※千葉市子ども交流館の運

営状況を視察。

意見 充実した子育て支援

ができるようにすること。

請願・陳情の審査

○請願受理番号11 高齢者に負担増と差別医療を強い2008年4月実施の後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める請願 賛成なし

○陳情受理番号17 守谷の図書館サービスの維持・向上に関する陳情 全員賛成

建設常任委員会

最低敷地面積に関する条例の制定を可決、陳情4件を採択

議案の審査結果と 主な内容

○議案第83号 都市計画法
第33条第4項の規定による
最低敷地面積に関する条例
の制定 全員賛成

この条例は、道路の位置
指定を受けた区域及び農用
地区域以外の市街化調整区
域において、良好な住居等
の環境形成等のため、開発
区域における建築物の敷地
面積の最低限度を300㎡
に定める条例である。

○議案第85号 平成19年度
一般会計補正予算(第3号)
一 全員賛成

都市計画課所管

来年度の公園管理を年度
当初から実施するための公
園内清掃業務委託と公園等
植栽管理業務委託の債務負
担行為の設定、四季の里公
園の太鼓橋を含めた施設を
改修するための公園維持管
理経費の増額補正である。

問 太鼓橋の修繕は、どの
ようにするのか。

答 バリアフリーとなるよ
うにしたい。



改修工事予定の四季の里公園

建設課所管

歳入は、市営住宅修繕費
積立金利子の増額補正であ
る。

歳出は、遊具施設のブラ
ンコ修理と風呂釜交換のた
めの市営住宅維持管理経費
の増額、市営住宅修繕費の
利子の積み立てをするため
の増額補正である。

区画整理事務所所管

守谷駅のエレベーター4
基、エスカレーター8基の
保守点検業務を3年間の設
定で行うための債務負担行
為の設定である。

○議案第89号 平成19年度
守谷駅周辺土地区画整理事
業特別会計補正予算(第2
号) 全員賛成

歳入は、建設工事におい
て違約金が生じたことによ
る増額補正である。

歳出は、平成18年度繰越
工事の入札差金により、平
成19年度の工事を実施した
ことによる工事請負費の減
額、仮換地指定に伴う補償
費、埋設物等移転補償費及
び家屋移転補償費の増額、
区画整理事業費が増額した
ことに伴う一般会計繰出金
の減額補正である。

陳情の審査

○陳情受理番号12 専用グ
ランドゴルフ場設置に関す
る陳情 賛成多数

守谷市民の健康維持向上
と地域仲間づくり推進の一
環として、専用グランドゴ
ルフ場の設置を求める陳情
である。

都市整備部次長から民間
企業の閉鎖に伴い、民間の
グラウンドが閉鎖となり、他

のスポーツ団体等からも同
様のグラウンド整備が求めら
れており、大利根運動公園
の自由広場を各団体で調整
し、活用してもらう方針で
あるとの説明があつた。



大利根運動公園の自由広場

○陳情受理番号13 守谷市
における建築物の高さ制限
の導入に関する陳情

全員賛成

市内の良好な景観と生活
環境を維持するため、高度
地区の導入等、建築物の高
さを制限する施策を求める
陳情である。

意見 TXの開通により予
想以上に都市化が進んでい
るため、早く高度地区等の
高さの制限を設けるべきで

○陳情受理番号14 守谷市
における中高層建築物の建
築に係る紛争の予防と調整
に関する陳情

全員賛成

中高層建築物等の建築に
関し、紛争を未然に防止す
るための施策強化と紛争が
生じた場合に適正な調整を
行うための施策策定を求め
る陳情である。

意見 市としても条例制定
により、第三者の専門的な
委員会に調整を委ねられる
ので良いのではないかと。

○陳情受理番号15 ひがし
野二丁目1番地に建設中の
超高層マンションに関する
陳情 賛成多数

現在、建設中の超高層マ
ンションの事業主に対して、
住民との十分な話し合いに
より、円満な合意をするよ
う指導を求めるものである。
意見 市としても十分な調
整を行い、工事協定が進展
していることは評価できる
が、高さを抑える調整も必
要ではないか。

一般質問

(要旨)

執行部答弁者

市長 会田 真一
教育長 北村 裕信
総務部長 橋本 孝夫
生活経済部長 下村 文男

保健福祉部長 茂呂 茂
都市整備部長 石塚 秀春
教育部長 弘澤 廣
生活経済部次長 寺田 功一

保健福祉部次長 松丸美恵子
都市整備部次長 笠見 吉代
生活経済部参事補 椎名 一夫

尾崎 靖男 議員

尾崎 靖男 議員

尾崎 尾崎 靖男 議員

尾崎 尾崎 靖男 議員

尾崎 尾崎 靖男 議員

尾崎 尾崎 靖男 議員

尾崎 尾崎 靖男 議員

尾崎 尾崎 靖男 議員

尾崎 尾崎 靖男 議員

尾崎 尾崎 靖男 議員

尾崎 尾崎 靖男 議員

尾崎 尾崎 靖男 議員

尾崎 尾崎 靖男 議員

尾崎 尾崎 靖男 議員

尾崎 尾崎 靖男 議員

尾崎 尾崎 靖男 議員

尾崎 尾崎 靖男 議員

尾崎 尾崎 靖男 議員

尾崎 尾崎 靖男 議員

尾崎 尾崎 靖男 議員

尾崎 尾崎 靖男 議員

尾崎 尾崎 靖男 議員

尾崎 尾崎 靖男 議員

尾崎 尾崎 靖男 議員

尾崎 尾崎 靖男 議員

尾崎 尾崎 靖男 議員

尾崎 尾崎 靖男 議員

尾崎 尾崎 靖男 議員

投票制度なども盛り込んだものを期待したい。

総務部長 守谷市には「協働のまちづくり推進条例」がある。今後、この条例との関係について検討していきたい。

総務部長 守谷市全体で397億円である。これに常総広域の守谷市負担分があり、毎年10数億円返済していく計画である。なお、平成20年度に常総広域の負担分として約12億円増加される試算であるが、これを含めてもイエローカードの実質公債費比率25%は超えないと見込まれる。とにかくできる限り借りないようにしていきたい。

尾崎 守谷市にとって、つくばエクスプレスの開通や人口の増加は、まさに神風であるが、それがいつ北風となるかも知れない。財政健全化法の基準値をクリアできたといっても、油断は禁物であり、警戒を緩めてはいけません。

財政安定の経営を

尾崎 守谷市にとつて、つくばエクスプレスの開通や人口の増加は、まさに神風であるが、それがいつ北風となるかも知れない。財政健全化法の基準値をクリアできたといっても、油断は禁物であり、警戒を緩めてはいけません。

尾崎 守谷市にとつて、つくばエクスプレスの開通や人口の増加は、まさに神風であるが、それがいつ北風となるかも知れない。財政健全化法の基準値をクリアできたといっても、油断は禁物であり、警戒を緩めてはいけません。

尾崎 守谷市にとつて、つくばエクスプレスの開通や人口の増加は、まさに神風であるが、それがいつ北風となるかも知れない。財政健全化法の基準値をクリアできたといっても、油断は禁物であり、警戒を緩めてはいけません。

尾崎 守谷市にとつて、つくばエクスプレスの開通や人口の増加は、まさに神風であるが、それがいつ北風となるかも知れない。財政健全化法の基準値をクリアできたといっても、油断は禁物であり、警戒を緩めてはいけません。

尾崎 守谷市にとつて、つくばエクスプレスの開通や人口の増加は、まさに神風であるが、それがいつ北風となるかも知れない。財政健全化法の基準値をクリアできたといっても、油断は禁物であり、警戒を緩めてはいけません。

尾崎 守谷市にとつて、つくばエクスプレスの開通や人口の増加は、まさに神風であるが、それがいつ北風となるかも知れない。財政健全化法の基準値をクリアできたといっても、油断は禁物であり、警戒を緩めてはいけません。

尾崎 守谷市にとつて、つくばエクスプレスの開通や人口の増加は、まさに神風であるが、それがいつ北風となるかも知れない。財政健全化法の基準値をクリアできたといっても、油断は禁物であり、警戒を緩めてはいけません。

尾崎 守谷市にとつて、つくばエクスプレスの開通や人口の増加は、まさに神風であるが、それがいつ北風となるかも知れない。財政健全化法の基準値をクリアできたといっても、油断は禁物であり、警戒を緩めてはいけません。

尾崎 守谷市にとつて、つくばエクスプレスの開通や人口の増加は、まさに神風であるが、それがいつ北風となるかも知れない。財政健全化法の基準値をクリアできたといっても、油断は禁物であり、警戒を緩めてはいけません。

尾崎 守谷市にとつて、つくばエクスプレスの開通や人口の増加は、まさに神風であるが、それがいつ北風となるかも知れない。財政健全化法の基準値をクリアできたといっても、油断は禁物であり、警戒を緩めてはいけません。

自治基本条例の制定を

尾崎 これまでの国のルールから地方（そのまち）のルール、地方の憲法が必要ではないか。行政運営の根拠や住民参加のルールを明確にし、「ソフトのまちづくり」の意気込み、高揚化、市民との共通認識が得られ、一般条例や計画づくりの指針を定めるような、また、市長の多選禁止や新たな入札制度、常設の住民

民間手法を活用した行政運営

梅木 仲治 議員

梅木 財政健全化計画や集中改革プラン等を策定しているが、今後の状況は、

総務部長 市にとつて厳しい状況が続くことは変わらないが、他の自治体と比較すると、いい方向に向いて

梅木 厳しい環境が続くという中で経費の削減も大切であるが、収益性のある施策も考えた方が良くと思う。現在、広報の広告やホームページのバナー広告を

梅木 厳しい環境が続くという中で経費の削減も大切であるが、収益性のある施策も考えた方が良くと思う。現在、広報の広告やホームページのバナー広告を

公害問題

梅木 守谷市は建築ラッシュに沸いているが、市内の公害に対する苦情は、どのくらいあるのか。

生活経済部長 平成18年度は、騒音振動や野焼き等の苦情が144件あった。

梅木 苦情的なものもあるだろうが、そこで生活している人にとっては、想像以上にストレスを感じ、病に伏すこともある。現行犯でないと「いちたちごっこ」になつてしまふので、生活している市民の身になって、しっかりとした対応、指導強化をしていただきたい。

投票率の向上

梅木 リンカーン大統領は、「投票は、弾丸より強い」と言われた。過日、投票率最下位脱出作戦なるものが県を主軸に行われた。秋田県では、イオングループがショッピングセンターに投票箱を設置するという試みがあつた。また、商店街において、選挙セールという催しが企画されているところもある。私は以前から駅構内、郵便局などに設置できないものかと考え、提案をしてきたが、その後どのような検討をしたのか。

総務部長 駅構内に設置することにより約200万円掛かると試算している。駅構内に市の施設ができれば、その施設を活用し設置する

梅木 リンカーン大統領は、「投票は、弾丸より強い」と言われた。過日、投票率最下位脱出作戦なるものが県を主軸に行われた。秋田県では、イオングループがショッピングセンターに投票箱を設置するという試みがあつた。また、商店街において、選挙セールという催しが企画されているところもある。私は以前から駅構内、郵便局などに設置できないものかと考え、提案をしてきたが、その後どのような検討をしたのか。

総務部長 駅構内に設置することにより約200万円掛かると試算している。駅構内に市の施設ができれば、その施設を活用し設置する

梅木 リンカーン大統領は、「投票は、弾丸より強い」と言われた。過日、投票率最下位脱出作戦なるものが県を主軸に行われた。秋田県では、イオングループがショッピングセンターに投票箱を設置するという試みがあつた。また、商店街において、選挙セールという催しが企画されているところもある。私は以前から駅構内、郵便局などに設置できないものかと考え、提案をしてきたが、その後どのような検討をしたのか。

総務部長 駅構内に設置することにより約200万円掛かると試算している。駅構内に市の施設ができれば、その施設を活用し設置する

梅木 リンカーン大統領は、「投票は、弾丸より強い」と言われた。過日、投票率最下位脱出作戦なるものが県を主軸に行われた。秋田県では、イオングループがショッピングセンターに投票箱を設置するという試みがあつた。また、商店街において、選挙セールという催しが企画されているところもある。私は以前から駅構内、郵便局などに設置できないものかと考え、提案をしてきたが、その後どのような検討をしたのか。

総務部長 駅構内に設置することにより約200万円掛かると試算している。駅構内に市の施設ができれば、その施設を活用し設置する

梅木 リンカーン大統領は、「投票は、弾丸より強い」と言われた。過日、投票率最下位脱出作戦なるものが県を主軸に行われた。秋田県では、イオングループがショッピングセンターに投票箱を設置するという試みがあつた。また、商店街において、選挙セールという催しが企画されているところもある。私は以前から駅構内、郵便局などに設置できないものかと考え、提案をしてきたが、その後どのような検討をしたのか。

総務部長 駅構内に設置することにより約200万円掛かると試算している。駅構内に市の施設ができれば、その施設を活用し設置する

方向に進んでいくと思う。

みどりの保全

梅木 開発行為の緑地の確保について、完了後に確認をしているのか。

都市整備部次長 最終的に

梅木 まじめにやっている方が損をするような状況は変えなければならない。
都市整備部次長 漏れのないように努めていきたい。

幼稚園の定員制限を撤廃しよう

唐木田 幸司 議員

唐木田 市内の私立幼稚園には、入園するために徹夜で並ぶ園と定員に満たない園がある。法的に定員枠を増やすことが可能な人気のある園は、子どもたちをもっと受け入れるべきである。実際は、市内すべての幼稚園等で構成する協会で、各園の定員等について相談をしている。もし、施設や教育内容を改善することにより人気となった園の定員を協会の決定により押さえているとすると、市民の要望を無視した行為であり、市の補助金等の再検討も必要ではないか。本来、協会は人気のある園の定員枠を押さえるのではなく、すべて

確認がされていないところもある。

保健福祉部長 市内の幼稚園の定員は、203人の余裕があるが、保育所の待機児童は120人である。幼稚園の定員は県が管理しており、市では対応が難しい。

協会の人気のある園の定員枠を押さえるのではなく、幼稚園教育に独自色をだすなどの努力も必要である。

唐木田 待機児童は120人であるが、幼稚園の余裕は203人ある。児童福祉法と教育法、監督官庁が異なるので難しいと思うが、

これからの課題として定員割れの幼稚園に幼保一体型の認定子ども園を指導し、一挙に解決する方法も検討に値するのではないかな。



すべての園が素晴らしいように

防犯対策の実態

唐木田 守谷市民の防犯意識は高く、守谷市の青パト運動講習会の受講者は、900人に達しているが、も

チャイルドファーストのまちづくりを

川名 敏子 議員

川名 地域の要望を聴き、公園に適切で安全な遊具の設置を望む。

都市整備部次長 来年度は遊具等の更新に8000万円の予算を計上し、早期整

つと各団体や個人に青パトでパトロールをしていただきたい。事件の直後は、市民の意識も高く、多くの方がパトロールに参加するが、次第に減少する。やむを得ないことだとは思いますが、市民の自主的参加や協力には限界があり、現状の防犯対策は十分な対応策とは言えないのではないかな。

いばらき「キッズクラブ」ともりや「シニアクラブ」を

川名 平成19年10月からスタートした子育て家庭優待制度は大人気である。商工会にも協賛店を増やし、商店街の活性化につなげたい。

更に、65歳以上の人に高齢者優待制度を設けることを提案する。割引特典で高齢者も買物に出かけるのが楽しくなり、健康増進が見込まれる。

保健福祉部次長 関係課や商工会とも連携を図り、検討したいと思う。

青色防犯灯設置区域の拡大と防犯対策

川名 けやき台二丁目に設置されているが、他地域にも設置できるのか。

生活経済部次長 自治会等から希望があれば検討する。

国保の医療費削減に 早急な対策を

川名 今年度の国保会計は約40億円で、そのうち2割の8億円が医薬品代である。ジェネリック医薬品を処方すれば、約4億円削減できる。保険証送付の際にジェネリック希望カードと説明書を同封してはどうか。

環境問題ナンバー1の 行動計画を

川名 常総環境センターが主体となる生ごみ堆肥化事業がスタートする。施設の建設費と処理能力、ランニングコスト、また、焼却炉の規模は縮小するのか。

生活経済部長 今年度末からモデル地区で始める予定で、建設費は約2億9000万円、守谷市割当金額は約6300万円である。1日3・8トンの処理が可能で、1トンあたり約4万円かかる。新しい焼却炉は1日414トンから258トンに規模が縮小される。

川名 廃食油のリサイクルは、県でも検討委員会を設立し積極的に推進している。給食センターだけでも年間3トン以上排出されるので、きだと思う。

クレトイシ跡地周辺の開発は慎重に！

山田 清美 議員

山田 (株)クレトイシが撤退した跡地は非常に大きな面積であるが、このクレトイシの跡地を三井不動産グループが購入したと聞いている。三井不動産がここを購入し、どのようにしようとしているのか。市では事業計画等を、どう認識しているのか。また、この周辺を土地区画整理事業と一緒に開発する話がでているが、経緯について伺いたい。

都市整備部長 三井不動産レジデンシャルという会社が購入した。三井不動産の分譲や販売をしているセクションが分社し、昨年できた会社で、基本的には三井不動産のグループである。

三井不動産側も市の方に土地の購入に当たり、その

い松並木がある。三井不動産の方には、あの松並木が生きるような開発の手法を考えていただきたいということをお願ひしている。

安全・安心な明るいまちづくりについて

山田 守谷市の警察官を増員していただきたいが、計画はどうか。

生活経済部次長 守谷市は人口も増えており、千葉県との県境の市町村で犯罪も多いことから、増員を引き続き要望していく。

守谷の魅力を引き出す行政運営推進を！

川又 昭宏 議員

平成20年度予算編成における方針等について

川又 来年度はTX開業から2年が経過し駅前区画整理事業も終了する。創業から本格稼動する市の大転換期と言える。予算編成の大前提となる経営方針は、従

山田 ボランティアパトロールの方は、地域を決めスケジュールを組み、パトロールを毎月実施しているが、市として側面からの支援はできないか。

生活経済部次長 警察との連携も強い防犯連絡員協議会の方々が中心に、防犯パトロールを行っている。啓発用品等の要望等もあり、組織としてパトロールするときにばらばらの服装では好ましくないということもあり、来年度はジャンパーなどについて予算を計上していきたい。

【その他質問した事項】

ごみ減量施策について

前と比べ変化はあるのか。

総務部長 重点施策も大きくは変化していない。

川又 市民あつての施策が基本だが、市民のニーズや声をどう反映させているか。

総務部長 総合計画の後期基本計画策定時のアンケート調査や市長への提言等を重点課題に勘案しながら予算編成に臨んでいる。

川又 行政評価や外部評価を加味して枠配分に至るが、評価と実際の枠配分には差がある。その理由は何か。

総務部長 臨時的経費等特殊事情によるもので、整合している。

川又 生涯学習や産業支援に関連する評価が高くない。今後の守谷の魅力を出す意味でも拡充をお願いしたい。

緑化基金等の基金の拡充や取り扱いを検討している様だが、市民の理解・協力を得た新たな資金を生み出す方策は、今後の街づくり推進の1つのアイデアであり、検討を続けてほしい。

また、予算の大きい公債費と普通建設費は財政健全化計画どおりの予算だが、入札や積算の適正化を図り、ソフト予算拡充や将来への備えに執行してほしい。

市長 来年度は、大きな転換期であり、厳しい中で健全な財政運営を図りたい。

地域資源を生かした活性化推進について

川又 地域資源(人材・物・技術・事柄等)を活用し、地域を民間の力で活性化させる国の施策が展開され始めた。まず人材の活用について協働のまちづくりの視点での取り組みを伺いたい。

生活経済部次長 協働のまちづくり推進条例を具体化し、実施する事業を増やす。また、来年度、市民活動支援センターが拡大され市民交流プラザ2階に移転するので、活動や組織づくりの支援策を模索している。

川又 市民に、より近づいた形のセンター移転は評価ができる。一方で民間委託まで考慮に入れた育成支援を進め、協働のまちづくり推進の絶好の機会に具体策を積み重ねていただきたい。なお、経済活性化における市の取り組みを伺いたい。

生活経済部参事補 市独自の地域資源として、厳しい基準の中で「守谷さんの牛乳」を追加申請した。

川又 産業振興上大変評価できる。また、駅東口全体の計画的開発に国認定の基

市、行政に対する市民の今後の役割と責務

酒井 弘仁 議員

柔軟な組織運営推進と指定管理者制度導入の今後

酒井 指定管理者制度の導入施設の選定と基準、業者の選定方法、民間委託との違いを伺いたい。また、今後の導入施設の予定は、どう考えているか。

総務部長 各課担当する課長補佐や係長でワーキングチームを組織し、指定管理者にすることが可能かどうか決定をした。基準としては市民サービスを図れるかどうかを前提とし、コスト削減も加味した。業者の選定は、公平な選定を行うため10人の委員で構成した選定委員会において、評価項目を設け、採点を行い決定した。指定管理者と民間委託の違いとしては、すべてを任せるのが指定管理者で、一部を任せるものを民間委

託と考えていただきたい。今後の予定としては、公民館、図書館協議会の動向等を見ながら中央図書館を指定管理者で、給食センターの調理部門を2学期から民間委託で考えている。

酒井 事業者選定の課題と地元事業者の育成指導、利用者への声をどのように反映させるのか伺いたい。

総務部長 より良い業者を選ぶに当たり、募集期間を長く取り、PRを十分に行うことが挙げられる。地元事業者は経験が浅いため、今回の募集に出された計画書等を勉強材料とし、今後の応募に役立ててほしい。利用者の声の反映としては、今回は新規施設であったことから市民の皆さんや審議会等から意見を伺っている。

酒井 コスト削減や職員不

足といった行政の考えを押し付けるのではなく、市民のための運営をお願いする。

生きがいと喜びある生涯学習を地域に生かす

酒井 少子高齢化社会の中、

地域で交流し、喜びを感じ健康に生きる上で、生涯学習の重要性が高まっている。平成20年度は国民文化祭が茨城で開催され、生涯学習を市民に浸透させる好機であると思うが、どのような施策を考えているのか。

教育部長 国民文化祭は平成20年の11月1日～9日に開催され、守谷の文化を発

信する良い機会である。県を通じて参加を呼びかけている若い芽のコンサート、現代美術の展示とワークショップを基本とした学びの里のアーカスプロジェクトを実施していく予定である。多くの市民に参加、協力していた。たくさんに広報等にも力を入れていきたい。

酒井 一人一スポーツ運動をもっと推進するべきではないか。

教育部長 キャッチフレーズのひとつとして有効なものなので、折に触れ使っていきたいと考えている。

「自分のことは自分です」から始めよう

松丸 修久 議員

松丸 第27次の地方制度調査会において、基礎自治体優先の原則ということで、補完性の原理原則を基本的な概念として取り上げている。

自分たちでできることは、まず自分たちです。家庭内でできることは家庭です。それでできない部分は、

生活経済部次長 住民自らできるものについては、自らやるという姿勢を貫いてもらえるように、啓発等を

していききたい。

松丸 例えば、この人は人の見ていないところでごみ拾いを行ったとか、この団体は年間を通してこういうことを行ったということを、発表と同時に表彰するということも、その方たちにとって非常に名誉なことであり、うれしいことだと思う。賀詞交歓会等で表彰してはどうか。

生活経済部次長 小さな事業、人に知られていない事業を賀詞交歓会で表彰することについては、今後検討していく。

公平な保育サービスを

松丸 保育所に入所している子ども1人あたりの費用は、どのくらいか。

保健福祉部長 公立保育所では年額約132万円、私立では36万円である。

松丸 保育を受けている子どもは、1人あたり平均80万円の受益を受けているが、保育所に預けてない人は何も受けられないということ

になる。80万円を全額負担するのではなく、それを70万円にして、残り10万円を自分で子育てをしている人になんらかのかたちで交付するとか、または免税するということが必要ではないか。

保健福祉部長 家庭で子育てをしている母親の不安感や負担感というものが増大しているなかで、子育てをしている家庭を支援していくということが大切であると考えている。

松丸 少子高齢化という時代のなかで、その概念が生

活支援から子育て支援へと切り替わってきている。子育て支援の一環として保育所を位置づけるのであれば、その保育所で受益を受けている人だけに子育て支援の手を差し伸べるということであってはならないので、考慮してほしい。また、新たにいろいろなメニューができて、サービスができるようになったことにより、そこにまた新たな不公平感

が生じないような対応をお願いしたい。

交通安全対策に一般の努力を！

市川 和代 議員

市川 坂町清水線の都市軸道路の交差点と県道の交差点があまりにも近すぎるために、交通事故が多発している。いろいろと事故防止に努力しているが、事故が減っていない。現状を聞きたい。

市川 大野小学校の通学路について、保護者から心配する声があるが、今後の見通しについて聞きたい。

都市整備部長 給食センターの下から大野小に向かう竜ヶ崎土木管轄の都市計画道路大柏野木崎線であるが、現在工事中の一部カーブのところは今年中に見通しがつく。野木崎郵便局の十字路から大野小に向けては来年度、歩道を先行して整備する。また、常磐高速道路の大柏橋から給食センター寄りの今ある道路は廃止になるため、平成22年度供用開始を目指してそれに代わる道路をつくっている。

市川 国道294号のTX高架下や横断歩道など暗い所が多い。交差点が暗いと歩行者が見えにくく危険であり、また、工事の道路

生活経済部次長 警察、竜ヶ崎土木事務所とも更に協

は、歩行者、自転車安全に通行できるよう道路の照明を明るくしてほしい。

生活経済部次長 市道について

市川 TX守谷駅の一時預かりの自転車駐車場が足りず、増設を望む声が多いが、

自転車駐車場の増設を

市川 TX守谷駅の一時預かりの自転車駐車場が足りず、増設を望む声が多いが、

大根運動公園自由広場にソフトボール、シニア野球の場所確保を！

平野 寿朗 議員

平野 ソフトボールやシニア野球が使用してきたクレトイシのグラウンドが使えなくなり、今後は大根運動公園自由広場を利用することになった。活動を継続するために、軟式野球ができるグラウンドの整備とバツクネット・トイレの設置を要望する。

都市整備部次長 グラウンド整備は十分な検討と他の

どのように考えているのか。生活経済部次長 西口の駅に近いほうが満車になるため、昨年10月に300台収容の駐車場を増設した。そこはまだ空きがあるが、今後、自転車利用が増えることは十分予想されるので、鉄道会社に増設の要望をしている。

市川 健康のため、地球温暖化防止のためにも自転車の利用を増やしたい。道路の整備や活用の施策も考えてもらいたい。

指定管理者に市内の団体の育成を

平野 指定管理者の選定の大きな原因は財政力だと思

市川 健康のため、地球温暖化防止のためにも自転車の利用を増やしたい。道路の整備や活用の施策も考えてもらいたい。

総務部長 非常に難しい問題だが、NPOでも指定管理に携わるときには、運転資金が必要になる。反面、それ以外には手を出さないのならば、必要経費は市が負担するので、大きな危険性はなく、地元育成の一つの方法であると思う。

平野 指定管理者は信用問題のリスクが一番大きいと思うので、地元で希望があれば、期間を持つて事前に取り組んでもらいたい。

常総広域組合における生ごみ堆肥化事業について

平野 事業計画の全容を示してほしい。

生活経済部長 平成20年度

から平成25年度までを試行期間とし、1万世帯の生ごみ搬入を目標としている。

平野 堆肥は、当初量が少ないので、希望者への無料配布、市の公園や街路樹での使用を考えている。

市川 健康のため、地球温暖化防止のためにも自転車の利用を増やしたい。道路の整備や活用の施策も考えてもらいたい。

市長 新たなごみ焼却施設の規模が縮小されたことから、堆肥化を実施することになった。生ごみの確保と堆肥の処分が課題であることは十分に認識している。

平野 堆肥化は環境面でも良いことだが、長続きさせるためには、やはりコストが大事であると思う。同時に、ごみの減量策も検討してもらいたい。



全国一斉学力テストが行われたが！

伯耆田 富夫 議員

火災警報器の設置が義務づけられた

伯耆田 住宅火災による犠牲者の減少を目指し、新築家屋について火災警報器の設置が、平成18年6月から義務づけられた。既存住宅の設置期日はいつなのか。

総務部長 平成21年5月31日である。これまでに広報紙に2回、ホームページにもお知らせを掲載した。

伯耆田 以前、消火器の訪問販売で高齢者がターゲットになったが、火災警報器も同じようになる可能性があると思われるが。

総務部長 消防署や消防団は訪問販売を一切していないというお知らせをしているが、再度PRを強化する。

全国一斉学力テストの目的は

伯耆田 全国一斉学力テストが平成19年4月24日に実施され、その結果が同年10月末に文部科学省から教育

委員会、学校に配付された。学力テストは、かつて全国学力調査として実施され、学校や自治体間の競争をおおるとの批判を受けて中断された。その後は、児童生徒を抽出するかたちで教育課程実施状況調査が行われ、その結果を公表したと聞いている。なぜ、今になって文部科学省はテストを実施したのか。

教育長 義務教育の機会均等や一定以上の教育水準が確保されているかを把握し、教育委員会と学校が高い教育水準を確保することが主な目的である。

テストの結果を公表するの

伯耆田 学力は全国平均でプラスマイナス5%以内に推移しており、活用力（応用力）は全国的に低くばらつきがある。一定の方式に当てはめられたものには回答できるが、自分で考えて

方式に当てはめるという作業ができないことを示している。このことは、これからの複雑な社会にあつては問題であると指摘されている。イギリスでは、全国学力テストにより実証された低学力が社会問題化したことにより、国が統一したカリキュラムをつくるなど、現在も教育改革を実践している。日本も国を挙げて改革に取り組む体制ができればいいと思うが、市は独自の

子ども医療費無料化を小学校卒業まで拡充！

子ども医療費無料化を小学校卒業まで拡充！

佐藤 弘子 議員

佐藤 市が平成19年10月より就学前までの所得制限を外したことは評価できるもので、保護者に喜ばれている。しかし、医療費が他市と比べて高い、夜間休日小児科診療、南守谷周辺に総合病院がほしいという声がある。小学校卒業までの医療費無料化に必要な財源はいくらか。

保健福祉部長 小学校卒業までの7歳から12歳までの

の解析などを行い、教育行政に生かしていくのか。

教育長 県からは今後の分析を学校現場で活用するよう指導されている。結果の公表は行わないが、児童生徒には個人票を返した。各学校の状況を把握し、授業で補うべき部分には十分に

伯耆田 そういう意味では安心できるが、国を挙げて教育改革に取り組んでいかなければならないと思う。

学校給食民営化を中止せよ

佐藤 守谷市の給食はこれまで公営で30年におよび安全・安心を保ってきた。保護者の意見を十分にきか

佐藤 守谷市の給食はこれまで公営で30年におよび安全・安心を保ってきた。保護者の意見を十分にきか

教育部長 給食センター運

営委員会の答申や教育委員会の審議を踏まえて総合的に判断し、平成20年9月に施行したいと考えている。調理部門の民営化で、人件費9822万円が、委託により7500万円になると試算している。

放課後の居場所づくりの充実と児童クラブの4年生まで拡充を

佐藤 政府の「放課後子どもプラン」事業が進んでいない。勤労者が午後5時までに迎えにくくのは困難であり、現在の児童クラブのように時間を延長できないか。この事業の一本化について市の考えを聞きたい。

教育部長 現在、児童クラブと放課後子ども教室を連携して実施している。調査によると、1年生から4年生の利用者が多い。4年生までの拡大は検討課題のひとつとして考えている。

妊婦健診の公費負担を厚生労働省の基準に

佐藤 平成19年1月、厚労省から妊婦健診の公費負担を増やすよう通知があり、

県からも指導があったと聞いている。市の費用負担はどのくらいになるのか。

保健福祉部長 現行の2回を5回とした場合、1860万円が必要となり、厚労省基準の14回とすると、更に2790万円を要する。

図書館の民営化はなじまない

佐藤 図書館の民営化を平成21年4月に行うとのことだが、利用状況や評判が落ちる心配があると今回の陳情にもある。国は、平成17年に図書館の充実を明記した文字・活字文化振興法を制定した。市の方針はこれに逆行している。

教育部長 指定管理者制度についても種々検討している。図書館のもつ情報発信機能は維持していきたい。

【その他質問した事項】

・保育所の待機児童
・インフルエンザの予防



高齢者医療改善の問題点について

長江 章 議員

長江 平成20年4月からお

年寄りの医療制度が大きく
変わろうとしている。75歳
以上の方を対象にした新し
い保険、後期高齢者医療制
度が発足するためである。

現在、年収180万円以下
で、子どもなどの扶養家族
になっている高齢者は保険
料を支払う必要はないが、
新しい制度では、この人た
ちにも保険料の負担が課せ
られるようになる。しかも、
介護保険料とあわせて年金
から天引きされる。

さらに、65歳から74歳の
国保加入者も、年金から保
険料が天引きされるように
なるが、それぞれの年代に
おける人数の把握状況と制
度の周知徹底について伺い
たい。

保健福祉部長 75歳以上84
歳が2431人、85歳以上
が845人となっている。
また、国民健康保険の65
歳から74歳の世帯数は31

資源として圧縮梱包を行い、
リサイクルのルールに乗せ
るという答弁であった。

一口にペットボトルと言
っても、いろいろな種類が
あり、大きさや形はもちろ
ん、厚さも多種多様となっ
ている。これらのものをす
べて一緒にして、圧縮梱包
をすることが可能なのだと
うか。さらに、リサイクル
の内容については、どのよ
うなものを想定しているの
か伺いたい。

お年寄りを大事にして

小関 道也 議員

高齢者に健康の喜びを

小関 私は昭和60年に守谷
市に引っ越し、守谷にお世
話になり22年、今では守谷
が第一のふるさとである。
国民が懸命に納めた税金が
むだ使いされるのに我慢が
できず、3期12年、議員と
して働かせていただいたが、
加齢と健康上から引退を決
意し最後の質問と願いを述
べたい。

生活経済部長 ペットボト
ル類の圧縮梱包は、環境セ
ンターに問い合わせたとこ
ろ、おおむね全種類の圧縮
梱包ができるという回答を
得ている。また、集めたプ
ラスチック類のリサイクル
方法については、繊維であ
るとか、その種類によって
分けてリサイクルをしてい
く。サーマルリサイクルな
どについても、リサイクル
の一環として行っているか
いと聞いている。

がある。具体的には音楽会
やクリスマス会、寸劇等を
行っており、生き生きと楽
しく通所している。また、
平成20年2月には、学生ボ
ランティアを募りTXを利用
し浅草に行く計画がある。
出前サロン事業は市内11
箇所に用意され、通所者と
ボランティアが一体となり、
いろいろな企画運営を行っ
ている。また、1年に1度、
高齢者が楽しめるような日
帰り研修も行っている。
介護保険は厳しい財政状
況となっているが、介護保
険に移行しないような保健
施策を今後も展開していき
たい。

小関 お年寄りの希望をふ
まえ息の長い事業をお願い
する。

白寿荘の建て替えと 運営

小関 私は、お年寄りのた
めになんとか温泉を守谷に
つくりたいとがんばってきた。
常総広域のごみ焼却場
にある白寿荘の建て替えが
予定されているが、お年寄
りは温泉ができるのを心待
ちにしていると思う。



議員提案により、「市議会委員会条例」と「特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例」を改正、「道路整備の推進と財源の確保に関する意見書」を可決

常任委員会の構成を改正
平成19年3月に設置した議会活性化研究会において、委員会の構成等についても見直しが行われ、より充実した委員会の審査や調査活動等を可能にするべきであるとの答申がなされたことから、条例の一部を改正しました。

改正前
○総務常任委員会
○生活経済常任委員会
○文教福祉常任委員会
○建設常任委員会
定数は各委員会5人

改正後
○総務常任委員会
○都市経済常任委員会
○文教福祉常任委員会
定数は各委員会7人以内

平成20年3月の第1回定例会から、新しい委員会構成になります。

本会議・委員会に出席した議員の日常を廃止
現在、公金の使われ方が厳しく問われており、議会に係る費用についても公正性及び透明性が強く求められています。議会活性化研究会においても、議員の費用弁償は、実態に即したものに改めるべきであるとの答申がなされました。

道路は日常生活や経済・社会活動を支える重要な役割を果たしている社会資本です。守谷市では、つくばエクスプレスの開業に伴い、交通量が急激に増加しており、国道294号をはじめ効率的な道路整備が強く求められています。

これまで、本会議・委員会に出席した議員には、日額1500円が支払われていましたが、平成20年3月1日から廃止します。

道路整備の推進と財源の確保に関する意見書

守谷市は、茨城県の南部、東京から40km圏内に位置し、人口5万7千人の第3次産業を主とする市である。当市においては「夢と希望にあふれるまち」を将来都市像として、厳しい財政状況の下、地域間の交流・連携による活力あるまちづくりや安心して安全に暮らせるまちづくりを推進しています。

また、当市では、つくばエクスプレスの開業に伴う交通量の大幅な増加により、国道294号や幹線道路の傷みが急激に進み、騒音の苦情が出るなど早急に補修の必要な箇所が多くなっています。生活に密着した道路においては「狭い道路」が多く、災害時の緊急車両が通行できない箇所、歩道（通学路）のない箇所及び幅員の狭い箇所など、整備の必要な箇所が多くあります。

国道294号、常総ふれあい道路、市内を横断する幹線道路等については、慢性的な交通渋滞が発生し、市民の安全で快適な生活に大きな支障をきたしており、計画的、効率的な道路整備の推進が、市民からも強く求められています。さらに、道路の維持管理においては、老朽化した舗装等の維持修繕費の増大等も見込まれます。

このような中、守谷市では毎年、道路特定財源に加えて多くの一般財源を投入し、道路整備を行っています。そこで、国においては、以下の施策を講じられるよう強く要望いたします。

- 1 道路特定財源については暫定税率の適用期間を延長し、道路整備のための安定的かつ確実な財源として確保するとともに、地方が真に必要な道路整備を行うため、地方公共団体への配分割合を高めること等により、地方公共団体における道路整備財源の充実に努めること。
- 2 慢性化している渋滞解消のために、国道294号や幹線道路の早期整備を推進すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成19年12月13日
茨城県守谷市議会
提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、国土交通大臣、財務大臣、内閣府特命担当大臣（経済財政政策）

議長日誌

10月

- 1日・市民チャリティゴルフ大会
- 3日・民生委員推薦会
- 8日・第24回商工まつり
- 9日・全員協議会
- 10日・11日・茨城県南市議会議長会先進地視察（福島県会津若松市）
- 14日・取手地区地域安全運動推進大会
- 15日・常総地方広域市町村圏事務組合議会定例会
- 京都府宇治市議会行政視察来庁
- 滋賀県甲賀市議会視察研修来庁
- 20日・守谷高校全国高等学校剣道大会優勝祝賀会（つくば市）
- 21日・彩都ピアもりや
- 22日・常総環境センター生ごみ堆肥化処理施設起工式
- 23日・24日・議会運営委員会視察研修（福島県いわき市、栃木県足利市）

11月

- 24日・茨城県市議会議長会定例会（土浦市）
- 25日・取手市外2市火葬場組合議会打ち合わせ
- 26日・守谷市老人クラブ連合会スポーツ大会
- 27日・障害者福祉センターひこうせん成果発表会
- 28日・市民スポーツフェスティバル
- 29日・地域子育て支援センター開所式
- 宮城県大河原町議会視察研修来庁
- 30日・常総地方広域市町村圏事務組合議会先進地視察研修（愛知県豊橋市）
- 31日・関東市議会議長会理事会（千葉市中央区）
- 9日・全国市議会議長会83回評議員会
- 11日・健康ふくしままつり
- 14日・全員協議会
- 16日・常総地方広域市町村圏事務組合議会先進地視察研修（千葉県流山市）
- 交通安全作文コンクール

12月

- 19日・静岡県湖西市議会視察来庁
- 20日・地方自治法施行60周年記念式典（東京都千代田区）
- 22日・取手市外2市火葬場組合議会臨時会（取手市）
- 23日・第31回芸術祭
- 26日・茨城県南市議会議長会懇談会（つくば市）
- 27日・常総地方広域市町村圏事務組合議会臨時会
- 28日・議会運営委員会
- 保健福祉審議会
- 30日・つくば市制二十周年記念式典（つくば市）
- 5日・13日・第4回定例会
- 9日・菊花展表彰式
- 12日・表彰審査会
- 18日・叙勲受章者お祝い会
- 23日・第1回地域安全・暴力追放市民大会



大野小学校の6年生が 議会を傍聴!

今定例会では、12月11日に、大野小学校の6年生26名が一般質問を傍聴しました。



議会を傍聴する大野小学校6年生

守谷市議会では、開かれた議会を目指す取り組みとして、将来を担う子どもたちに議会に興味をもってもらうため、校外学習の一環として議会傍聴を実施しています。



新大利根有料道路の 早期無料化について

守谷市議会では、市民生活に密着した新大利根有料道路の早期無料化を目指し、

全議員による「促進協議会」を発足し、署名活動や県知事・県議会議長への署名簿と要望書の提出などを行いました。

※平成17年8月10日発行の市議会だよりにてご報告いたしました。

県からは、橋梁の耐震化

工事を計画していることやつくばエクスプレス開通による通行料収入の減額が予測されることから、早期無料化は難しいとの回答がありました。

今期の守谷市議会議員の任期は平成20年2月29日をもって満了となりますが、市民の皆様のご要望にお応えできませんよう、引き続き早期無料化の実現に向けて努力していきたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

協議会の活動経過

H16.12.24	守谷市議会にて新大利根有料道路早期無料化促進協議会の設置を決定。
H17. 1.12	協議会設置を市長に文書で報告。
H17. 3.14	協議会にて署名を募ることを決定。
H17. 3.25	区長を通じて、市民に署名を要請。
H17. 3.28	取手市・伊奈町・谷和原村へ協力依頼文書を発送。
H17. 6.22	知事、県議会議長に3万人を超える署名簿と要望書を提出。
H17. 6.30 H17. 7.22	県担当職員が説明のため来庁し、協議。
H17. 8. 3	県道路公社に要望書を提出。

議会を傍聴しませんか!!

■傍聴

議会(定例会・臨時会・各委員会)は、だれでも傍聴することができます。傍聴人受付簿に住所、氏名、年齢等を記入していただくだけで、難しい手続きはありません。

■本会議の傍聴

本会議の傍聴受付は、市役所議会棟3階の傍聴席入口前に受付簿を用意してありますので、各自記入し、傍聴券(当日限り有効)をもらい入場してください。また、交付された傍聴券は退場の際にご返却ください。

傍聴席は53席あり、先着順に着席していただきます。満席になった場合は、庁舎1階ロビーにテレビモニターを設置してありますので、そちらでご覧いただくことができます。

■委員会の傍聴

委員会の傍聴受付は、市役所議会棟2階の議会事務局において、開議時刻の30分前から10分前までに受付簿に記入をお願いします。

定員は、一般傍聴者は5人で、定員を超える場合には別室においてテレビ放映により委員会の様子をご覧いただくことができます。

平成20年第1回定例会は、 3月上旬を予定しています。

日程は、定例会開会前の議会運営委員会で協議され、定例会初日の本会議で決定されます。

市議会ホームページでご確認いただくか、議会事務局までお問い合わせください。

インターネットで 本会議の会議録が検索できます!



市議会のホームページでは、市議会定例会・臨時会の会議録を検索することができます。市のホームページから市議会のページへアクセスし、「会議録検索システム」をクリックしてください。フリーキーワードによる検索もできますので、是非ご活用ください。

現在、平成16年第1回定例会から平成19年第3回定例会までの会議録を、閲覧することができます。データは、定例会が終了することに追加していきます。

なお、これまでどおり中央図書館・各公民館において、会議録の製本を閲覧することができますのでご利用ください。